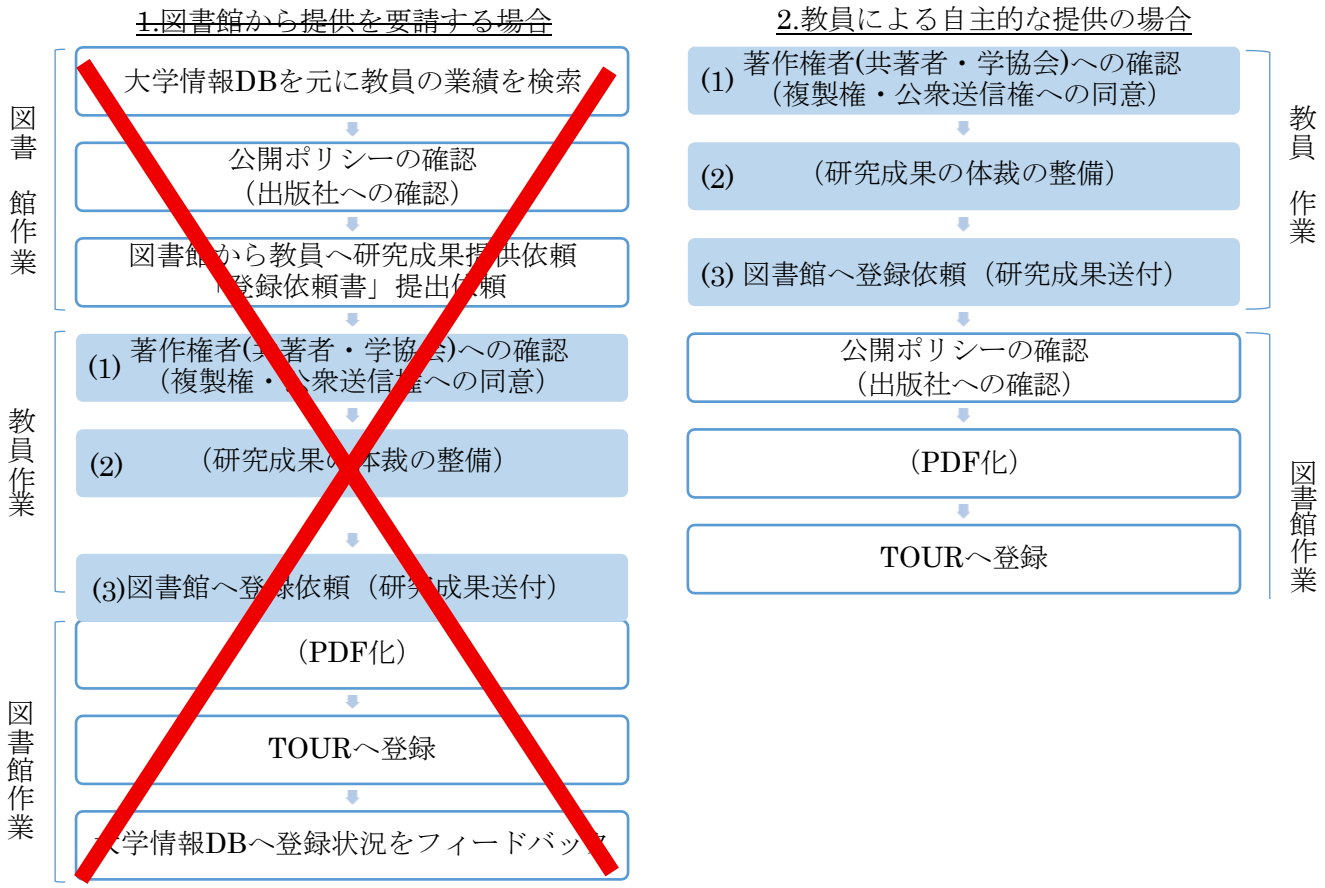
東北大学オープンアクセス実施手順

平成 30 年 3 月 26 日　オープンアクセス委員会承認

データの提出方法およびTOUR への登録手順

研究成果（学術論文の原稿等）のデータの提出方法および手順は、以下に示すとおり、附属図書館から教員に提供を要請する場合と、教員が自主的に附属図書館に研究成果を提供する場合の2種類の方法がある。どちらの場合も教員の行う作業は同様で、下図の(1)～(3)を行うこととする。以下の説明は「1.図書館から提供を要請する場合」を想定しているが、「2. 教員による自主的な提供の場合」も同様の手順で申請するものとする。

（2024.6 追記）大学情報DBの更新に伴うシステム変更等により、現在１．のフローは停止中です。



~~全体の流れ~~

~~附属図書館は大学情報 DB に登録されている研究成果の検索を行い、出版物の公開ポリシーを確認した上で、ウェブでの公開が許可されているものについて、教員に対し登録の依頼を行う。公開ポリシーとは出版社が定めたウェブ公開についての指針で、機関リポジトリに登録してよいか否か、登録してよい場合はどの版を登録できるか、登録に際しての条件は何か、などについて定められている。公開ポリシーにより機関リポジトリへの登録が許可されていない場合、附属図書館は大学情報 DB へ登録不可の旨のフィードバックを行う。公開が許可されており、教員から研究成果の提出があったものについて、附属図書館で PDF 化した上で TOUR に登録し、大学情報 DB へ登録済みの旨のフィードバックを行う。公開ポリシーが定められていないものについては附属図書館が出版社に対し、TOUR への登録について許諾を得る。登録の許諾が得られた場合には、教員に対し登録の依頼を行う。~~

教員の作業

公開ポリシーにおいてウェブ公開が許可されている研究成果について、附属図書館より登録依頼があった場合には、教員は以下の作業を行う。

(1)著作権者（共著者・学協会）への確認

(2)研究成果の体裁の整備

(3)図書館へ登録依頼

(1) 著作権者（共著者・学協会）への確認

研究成果を機関リポジトリに登録するためには、当該研究成果の著作権者からその複製及び公衆送信に関する許諾を得る必要がある。登録の際、附属図書館から研究成果情報が入力された「東北大学機関リポジトリ（TOUR）登録依頼書」（以下、「登録依頼書」という）が教員へ送付される。教員は、投稿規定等により著作権が誰に帰属するのかを確認し、著作権の帰属先に応じて以下の処理を行う。

1) 著作権が出版社に譲渡されている場合（国際誌掲載論文の多くはこれにあたる）

共著者への確認は義務ではないが、責任著者（corresponding author）の了解を得ておくことが望ましい。「登録依頼書」の「著作権は出版社へ譲渡」欄にチェックを入れ提出する。

2) 著作権を作成者や学協会が保持している場合（出版社に著作権が譲渡されていない場合）

①単著の場合：「登録依頼書」の「単著」欄にチェックを入れ提出する。

②共著の場合：共著者に対し「東北大学機関リポジトリ（TOUR）登録許諾書」（以下、「登録許諾書」という）への記入を依頼し、記入済みの「登録許諾書」を添えて「登録依頼書」を附属図書館へ送付する。

③学協会の場合：学協会に対し「登録許諾書」への記入を依頼し、記入済みの「登録許諾書」を添えて「登録依頼書」を附属図書館へ送付する。

3) その他の注意すべき事項

研究成果中で他者の作成した図版等を掲載しており、研究成果への掲載にあたり、これらの著作権者から許諾を得ている場合は、TOUR への登録について、別途許諾が必要となる場合もある。そのため、研究成果に関係するすべての著作権者の許諾を得ておくことが必要である。

(2) 研究成果の体裁の整備

附属図書館からの登録依頼の際、公開ポリシー等においてウェブ公開が認められている版が明示される。指定された版に応じて、教員は以下の対応を行う。

1) 出版社版(publisher version)の登録が認められている場合

附属図書館が出版社のサイトより当該研究成果をダウンロードするため、教員の作業は発生しない。ただし、投稿雑誌が本学で契約されておらずダウンロードできない場合には教員が出版社版の電子ファイル（PDF）を附属図書館へ送付する。

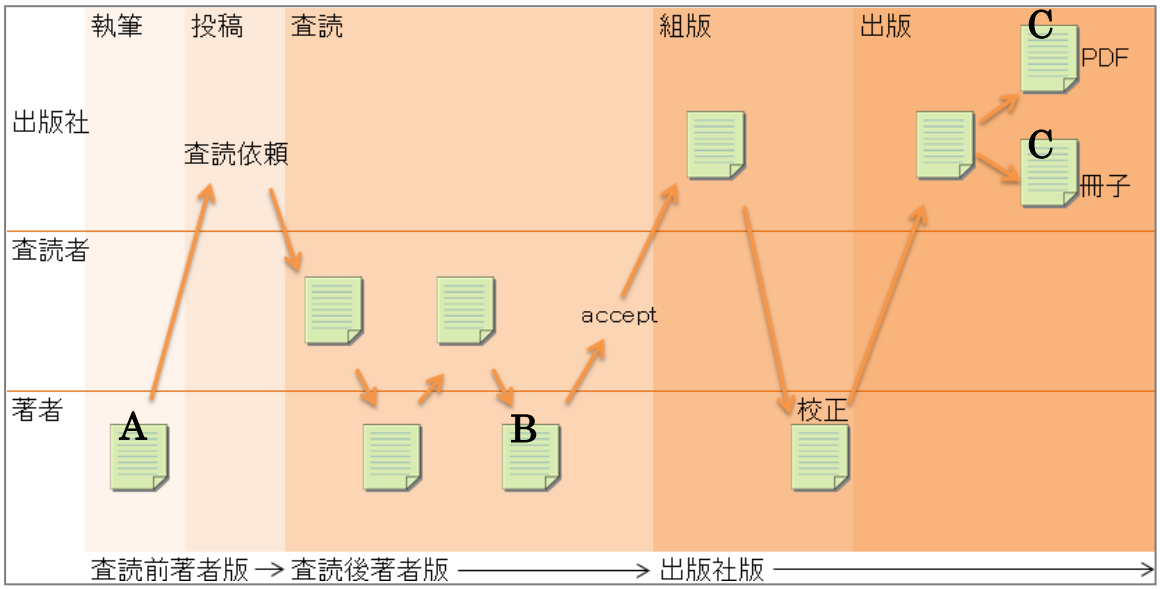
2) 査読後著者版(author's postprint)の登録が認められている場合

教員は査読後の著者最終稿の電子ファイル（Word または PDF）を附属図書館へ提出する。体裁を整えたい場合は、附属図書館にてテンプレートを用意しているので、テンプレートをダウンロードし、整形した上で電子ファイル（PDF）を附属図書館へ送付する。

3) 査読前著者版(author's preprint)のみの登録が認められている場合

教員は査読前の著者版の電子ファイル（Word または PDF）を附属図書館へ提出する。査読により査読前著者版が修正され、最終稿と大きく異なる等、査読前著者版の公開に問題があると判断した場合は、「非公開申請書」を附属図書館へ提出する。詳細は後述の「非公開の手続き」を参照のこと。

以下の図は執筆過程での版を示したものである。



・A：査読前著者版：著者が学術雑誌へ投稿した時点での研究成果

・B：査読後著者版（著者最終稿）：著者が学術雑誌へ投稿し査読を受けた後、出版社により体裁を整えられる前の研究成果

・C：出版社版：雑誌に掲載された研究成果（体裁が出版社により整えられたもの）

(3) 図書館へ登録依頼

(1) の確認結果を記入した「登録依頼書」、(「登録許諾書」)、および研究成果の電子ファイルを附属図書館へ提出する。

提出先：
附属図書館情報管理課オープンアクセス推進係
学内便：川 A29　情報管理課オープンアクセス推進係
住所：〒980-8576　宮城県仙台市青葉区川内 27-1
メールアドレス：tour@grp.tohoku.ac.jp

上記(1)～(3)を経て附属図書館は機関リポジトリへの登録を行う。

非公開の手続き

研究成果を非公開とする必要があると教員が判断した場合、教員は附属図書館に対し、その理由を付して非公開の申請ができる。ただし、出版社がリポジトリへの登録を許諾していないことを附属図書館が確認した場合は、非公開申請の手続きを附属図書館において代行する。

非公開の手続きは以下のとおりとする。

⑴ 教員が判断した場合

「東北大学機関リポジトリ（TOUR）非公開申請書」にて附属図書館に申請する。オープンアクセス委員会が審査を行い、受理された場合非公開処理を行う。

⑵ 附属図書館が確認した場合

オープンアクセス委員会に諮り同委員会が審査を行った上で非公開処理を行う。

様式１

東北大学機関リポジトリ（TOUR）登録依頼書
Tohoku University Repository (TOUR) Registration Request Form

申請日 Date: _____ _____ _____
Year Month Day

東北大学附属図書館長　殿

所属 Division
氏名 Name
連絡先 Tel.
Email.

下記資料のTOUR 登録を申請します。
Application for the registration of research outcomes to TOUR.

記

研究成果情報 Article information	論文名 Article name: 雑誌名 Journal name: 出版社・学会等 Publisher name: 出版年 Publication year: 巻号 Volume:
提出する版 Submitted version	□出版社版　Publisher's version □査読後著者版 Author's post print □査読前著者版 Author's pre print
提出媒体 Submitted medium	□電子媒体（PDF） □電子媒体（その他 Word etc.） □紙媒体 Printed ※紙媒体からの PDF 化は電子媒体が残っていないものに限る
著作権者の同意 Copyright holder	□著作権は出版社へ移譲 Copyright holder is publisher □著作権は著者に帰属 Copyright holder is author □単著 Sole author □共著者許諾済（要添付「登録許諾書」） I got the consent from the coauthor □学協会許諾済（要添付「登録許諾書」） I got the consent from the conference

※注：東北大学機関リポジトリ（TOUR）登録を希望する上記コンテンツについて、著作権は附属図書館に委譲されません。ただし附属図書館がコンテンツの複製物を作成（複製権）し、サーバで公開（公衆送信権）することについて、著作権者の了解を得る必要があります。
Note: Copyright is not transferred to the library. Therefore; it is necessary to obtain permission from the copyright holder in order to copy (copy rights) and publish (public transmission rights) the research outcomes.

様式 2-1

著作権者の方へ

東北大学では、本学教員の研究成果（学術論文等）を東北大学機関リポジトリ（TOUR）（https://tohoku.repo.nii.ac.jp/）へ登録し広く公開することとしています。

TOUR への登録により、研究成果のインターネット上での閲覧、プリントアウト、ダウンロード、保存が可能となります。登録にあたっては、原則として、研究成果を PDF 化し、改変防止や印刷禁止等の制限は施しません。

つきましては、本学教員を著者とする下記の研究成果につき、上記の態様による TOUR への登録をお認めいただきたく、当該研究成果の登録（登録にかかる複製・公衆送信）について許諾いただけるか否か、別紙「東北大学機関リポジトリ（TOUR）登録許諾書」にご記入の上、依頼者へお送りくださいますようお願いいたします。なお、TOUR への登録により、当該研究成果の著作権が本学に移転することはありません。

記

研究成果情報

論文名：

雑誌名：

出版社・学会等：

出版年：　　巻号：

登録する版：　□出版社版　　□査読後著者版　　□査読前著者版

東北大学附属図書館

To the copyright holder

At Tohoku University, research outcomes (academic papers, etc.) of our faculty will be published and made widely available through the Tohoku University Repository (TOUR) (https://tohoku.repo.nii.ac.jp/). By publishing the research outcomes on TOUR, the material can be browsed, printed, downloaded, and saved on the Internet. The Tohoku University Library will convert the research outcomes into PDF format which will not be subjected to modification or printing restrictions.

Please fill out the “Tohoku University Academic Information Repository (TOUR) Registration Agreement” outlining whether or not the publication of research results is approved and send it to the client. By allowing the registration of the research results, you agree to the copying and public transmission of said results. Lastly, registering to TOUR will not transfer the copyrights to our university.

Article information

・Article name:

・Journal name:

・Publisher name:

・Publication year:　　Volume:

・Version: □ Publisher’s version　□ Author’s post print　□ Author’s preprint

参考：出版社への掲載許諾メール文例

件名：東北大学機関リポジトリへの論文掲載について

本文：○○御中

　東北大学では「オープンアクセスポリシー」により学術論文を「東北大学機関リポジトリTOUR」へ登録することが定められています。つきましては以下の論文について掲載してよろしいか伺います。

　記

　　論文名：

　　雑誌名：

　　出版年：

　　巻号：

ご許可いただける場合、リポジトリに掲載してよい版（出版社版、査読後著者版、査読前著者版のいずれか）も合わせてお知らせください。

よろしくお願いいたします。

参考：

東北大学オープンアクセス方針：http://www.library.tohoku.ac.jp/research/openaccess/policy.pdf

東北大学機関リポジトリTOUR：https://tohoku.repo.nii.ac.jp/

参考：出版社への掲載許諾メール文例（英文）

Subject: Request for agreement/approval to register paper at Tohoku University Repository

Dear Publisher,

The purpose of this email is to request an approval for the registration of my paper at my university's repository. At Tohoku University faculty members must register their academic papers in the Tohoku University Repository (TOUR).

Below are bibliographic data of my paper.

・Article name:

・Journal name:

・Publisher name:

・Publication year:　　Volume:

Please let me know if registration is approved. In that case I can register, please tell me which version (publisher's version, author's post print, or author's preprint) will be allowed.

Thank you very much for your time and consideration. I look forward to hearing from you soon.

Reference:

Tohoku University Open Access Policy

http://www.library.tohoku.ac.jp/research/openaccess/policy-e.pdf

Tohoku University Repository "TOUR"

https://tohoku.repo.nii.ac.jp/

様式 2-2

東北大学機関リポジトリ（TOUR）登録許諾書
Tohoku University Repository（TOUR）Registration Permit

申請日 Date: _____ _____ _____
Year Month Day

東北大学附属図書館長　殿

下記著作物について、東北大学機関リポジトリ（TOUR）への登録を
Registration to the Tohoku University Repository (TOUR)

☐ 許諾します。登録にかかる当該研究成果の複製および公衆送信について許諾します。
I agree. I agree to the copying and public transmission of the research outcomes.

☐ 許諾しません。
I don't agree.

所属 Division:
氏名Name:

記

研究成果情報　Article information

論文名 Article name:
雑誌名 Journal name:
出版社・学会等Publisher name:
出版年 Publication year:　　巻号 Volume:
登録する版 Version:　□出版社版 Publisher's version
□査読後著者版Author's post print
□査読前著者版Author's preprint

以上

様式 3

東北大学機関リポジトリ（TOUR）非公開申請書
Tohoku University Repository（TOUR）Non-disclosure Application Form

申請日 Date: _____ _____ _____
Year Month Day

東北大学附属図書館長　殿

所属 Division
氏名 Name
連絡先 Tel.
Email.

下記研究成果について、非公開とすることを希望します。
Application for the non-disclosure of the following research outcomes

記

研究成果情報 Article information	論文名 Article name: 雑誌名 Journal name: 出版社・学会等 Publisher name: 出版年 Publication year: 巻号 Volume:
非公開の理由 Reason for non-disclosure	□ 共著者の合意が得られなかったため Co-author(s) agreement could not be obtained. □ 研究成果に他者の権利を侵害する内容が含まれていることが判明したため Research outcomes contains content that violates the right of other research. □ データ改ざん等の研究不正が判明したため Research fraud, such as data falsification, was found. □ 査読により過ちが指摘されており公開に向かないと判断したため Mistakes pointed out by peer review have made it unsuitable for publication. □ その他 Other:（ ）